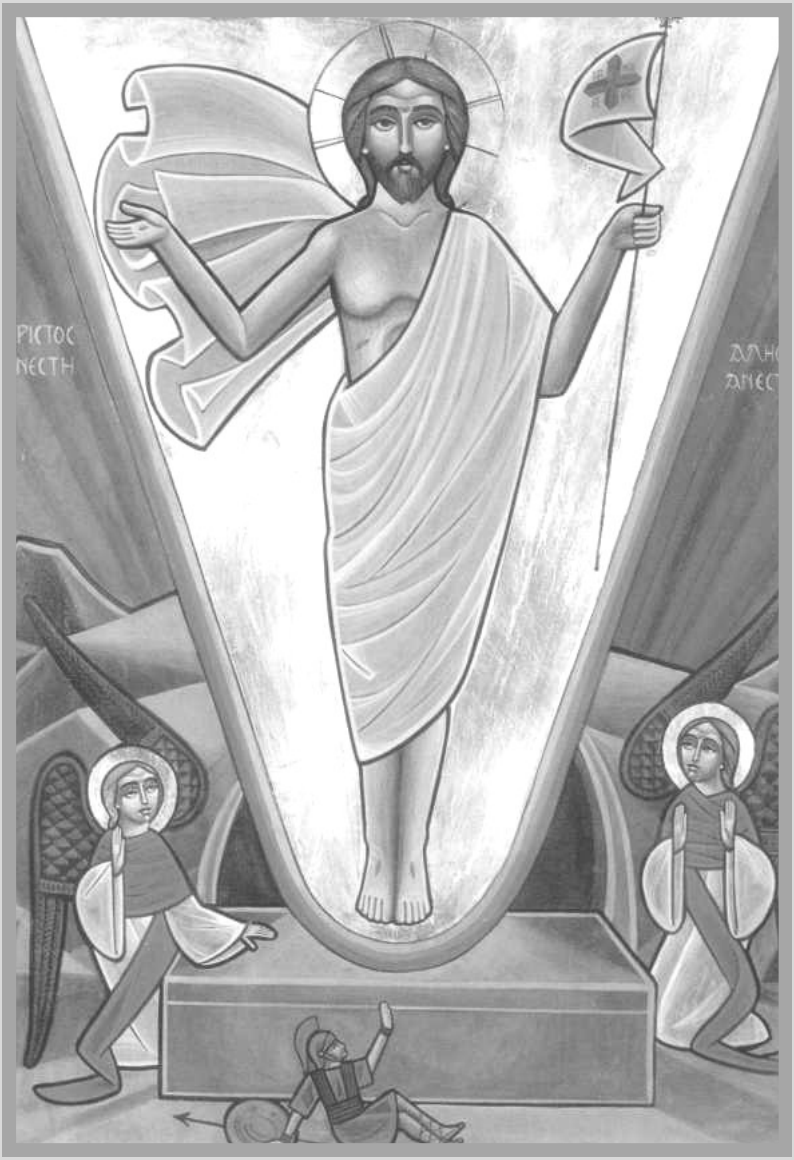

納骨の祈り

１．初めのことば

２．神のことば

「そのとき、わたし（ヨハネ）は玉座から語りかける大きな声を聞いた。「見よ、神の幕屋が人の間にあって、神が人と共に住み、人は神の民となる。神は自ら人と共にいて、その神となり、彼らの目の涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、もはや悲しみも嘆きも労苦もない。最初のものは過ぎ去ったからである。」すると、玉座に座っておられる方が、「見よ、わたしは万物を新しくする」と言われた。（黙 21:3-5）

３．ともに祈る

司　わたしたちの地上の住みかである幕屋が滅びても、

一同　神によって建物が備えられていることを、
わたしたちは知っています。
人の手で造られたものではない
天にある永遠の住みかです。

神によって建物が備えられていることを、
わたしたちは知っています。

わたしにすすめを与えてくださった神をたたえよう。
夜、わたしは深く悟る。
わたしは絶えず神を思う。
神はそばにおられ、わたしは決してゆるがない。

わたしにすすめを与えてくださった神をたたえよう。

心は、喜びに満ちあふれ、

体は、安らかに憩う。
神よ、あなたはわたしを死の国に見捨てられず、
あなたを敬う人が朽ち果てるのを望まれない。

心は、喜びに満ちあふれ、
体は、安らかに憩う。

あなたは、命の道を示してくださる。
あなたの前にはあふれる喜び、
あなたのもとには永遠の楽しみ。

わたしにすすめを与えてくださった神をたたえよう。
神はそばにおられ、わたしは決してゆるがない。

４．墓（納骨堂）の祝福

５．埋葬（納骨）

６．結びの祈り

● 主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。
み国が来ますように。
みこころが天に行われるとおり
地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしください。
わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、
悪からお救いください。アーメン。

● 栄唱

栄光は父と子と聖霊に。

初めのように今もいつも世々に。アーメン。

● アヴェ･マリアの祈り

アヴェ、マリア、恵みに満ちた方、

主はあなたとともにおられます。

あなたは女のうちで祝福され、

ご胎内の御子イエスも 祝福されています。

神の母 聖マリア、

わたしたち罪びとのために、

今も、死を迎える時も、お祈りください。

アーメン。

7．祝福